

教科書 P. 134 を読んで、次の問いに答えなさい。

(1) 教科書 p. 134 の3行目「推敲」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。

① 次は「推敲」の由来となった漢文の書き下し文の一部です。これをもとに
 の漢文に返り点を付けなさい。
 書き下し文 手を引きて推敲の勢いを作すも、未だ決せず。

引手作推敲之勢

② 「推敲」の意味を書いて答えなさい。

(2) 次の故事から生まれた故事成語を、教科書 p. 134 の「その他の身近な故事成語」から選んでそれぞれ書いて答えなさい。

- ① 猿にトチの実を与えるとき、朝に三つ夕方に四つやろうとすると、猿は少ないと言って怒ったが、朝に四つ夕方に三つにしたところ、猿は大喜びした。
- ② シギとハマグリが争っているところに通りかかった漁師が、シギとハマグリの両方を捕まえることができた。
- ③ 宋の人が苗の生長を早めようと引き抜いて、結局苗をだめにしてしまった。

(3) 次の故事成語の意味をあとから選び、記号で答えなさい。

- ① 背水の陣
- ② 杞憂
- ③ 呉越同舟
- ④ 塞翁が馬
- ⑤ 登竜門
- ⑥ 四面楚歌
- ⑦ 傍若無人
- ⑧ 逆鱗に触れる

ア 敵対するもの同士が同じ場所に居合わせること。
 イ 周りを敵に囲まれて、孤立していること。
 ウ 人生の幸せと不幸は予測できないこと。
 エ 人前でも自分勝手にふるまうこと。
 オ 将来について必要のない心配をすること。
 カ 目上の人をひどく怒らせること。
 キ 一歩も引きさがれない、せっぱつまった状況で物事を行うこと。
 ク そこを突破すると将来の出世につながる困難な場所。

(4) 故事成語「五十歩百歩」を使って文(文章)を書きなさい。

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

⑧

①

②

③

④

教科書 P. 134 を読んで、次の問いに答えなさい。

(1) 教科書 p. 134 の 3 行目「推敲」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。

① 次は「推敲」の由来となった漢文の書き下し文の一部です。これをもとに
 の漢文に返り点を付けなさい。
 書き下し文 手を引きて推敲の勢いを作すも、未だ決せず。

引^{キテ}手^ヲ作^{スモ}二推敲^イ之^イ勢^ヲ

② 「推敲」の意味を書いて答えなさい。

詩や文章の言葉を何度も練り直すこと。

(2) 次の故事から生まれた故事成語を、教科書 p. 134 の「その他の身近な故事成語」から選んでそれぞれ書いて答えなさい。

- ① 猿にトチの実を与えるとき、朝に三つ夕方に四つやろうとすると、猿は少ないと言って怒ったが、朝に四つ夕方に三つにしたところ、猿は大喜びした。
- ② シギとハマグリが争っているところに通りかかった漁師が、シギとハマグリの方を捕まえることができた。
- ③ 宋の人が苗の生長を早めようと引き抜いて、結局苗をだめにしてしまった。

① 朝三暮四

② 漁夫の利

③ 助長

(3) 次の故事成語の意味をあとから選び、記号で答えなさい。

- ① 背水の陣
- ② 杞憂
- ③ 呉越同舟
- ④ 塞翁が馬
- ⑤ 登竜門
- ⑥ 四面楚歌
- ⑦ 傍若無人
- ⑧ 逆鱗に触れる

ア 敵対するもの同士が同じ場所に居合わせること。
 イ 周りを敵に囲まれて、孤立していること。
 ウ 人生の幸せと不幸は予測できないこと。
 エ 人前でも自分勝手にふるまうこと。
 オ 将来について必要のない心配をすること。
 カ 目上の人をひどく怒らせること。
 キ 一歩も引きさがれない、せっぱつまった状況で物事を行うこと。
 ク そこを突破すると将来の出世につながる困難な場所。

- | | | | |
|---|---|---|---|
| ⑤ | ク | ① | キ |
| ⑥ | イ | ② | オ |
| ⑦ | エ | ③ | ア |
| ⑧ | カ | ④ | ウ |

(4) 故事成語「五十歩百歩」を使って文（文章）を書きなさい。

この値段の時計の品質は、どれも五十歩百歩でそう違いはない。

教科書 P. 150 の下段 3 行目 ~ P. 152 の上段 9 行目を読んで、次の問いに答えなさい。

- (1) 教科書 p. 150 の下段 6 行目「取り調べの模様」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。

- ① 誰を取り調べるのですか。教科書から十六字で書き抜いて答えなさい。

[illegible]

- ② 取り調べを行う場所の様子を表した言葉を、教科書から八字で書き抜いて答えなさい。

- (2) 教科書 p.150 の下段17行目「長女いちが調べられた」とありますが、取り調べを受けているときのいちの様子を教科書から十一字で書き抜いて答えなさい。

[illegible]

- (3) 教科書 p.151 の上段 1 行目「一部始終」の意味として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 出来事の大事なところ。
イ 出来事の始まるときと終わるとき。
ウ 出来事の最初から最後まで。
エ 出来事の結末。

- (4) 教科書 p.151 の上段 8 行目「前日来経歴したこと」についていちが答えた内容が書かれているのは、どこからどこまでですか。教科書から探し、その最初と最後の五字を書き抜いて答えなさい。

- (5) 教科書 p151 の上段 18 行目「自分だけのお願い書」には、具体的にどのようなことが書かれていたのですか。書いて答えなさい。

- (6) この文章のいちの行動を説明したものとして適切でないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 長太郎も奉行所に連れて行ったが、詳しいことは聞かせなかった。
イ 祖母から父を助けるよう言われて、床に入ってから決意を固めた。
ウ 妹のまっぴにだけ、奉行所へ行くことを相談した。
エ 父親を助けるための願ひ書を自分で書いて、奉行所へ向かった。

1

教科書 P. 150 の下段 3 行目～ P. 152 の上段 9 行目を読んで、次の問いに答えなさい。

(1) 教科書 p. 150 の下段 6 行目「取り調べの模様」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。

① 誰を取り調べるのですか。教科書から十六字で書き抜いて答えなさい。

桂屋	太郎	兵衛	の	女房	と
五人	の	子	ど	も	

② 取り調べを行う場所の様子を表した言葉を、教科書から八字で書き抜いて答えなさい。

晴	れ	晴	れ	し	い	光	景
---	---	---	---	---	---	---	---

(2) 教科書 p. 150 の下段 17 行目「長女いちが調べられた」とありますが、取り調べを受けているときのいちの様子を教科書から十一字で書き抜いて答えなさい。

ち	と	の	臆	す	る	気	色	も	な
し									

(3) 教科書 p. 151 の上段 1 行目「一部始終」の意味として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア 出来事の大事なところ。
イ 出来事の始まるときと終わるとき。
ウ 出来事の最初から最後まで。
エ 出来事の結末。

(4) 教科書 p. 151 の上段 8 行目「前日来経歴したこと」についていちが答えた内容が書かれているのは、どこからどこまでですか。教科書から探し、その最初と最後の五字を書き抜いて答えなさい。

祖	母	の	話	を	〽	帰	っ	た	こ	と
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(5) 教科書 p. 151 の上段 18 行目「自分だけのお願い書」には、具体的にどのようなことが書かれていたのですか。書いて答えなさい。

自分も姉や姉弟と一緒に、父の身代わりになって死にたいということ。

(6) この文章のいちの行動を説明したものとして適切でないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 長太郎も奉行所に連れて行ったが、詳しいことは聞かせなかった。
イ 祖母から父を助けるよう言われて、床に入ってから決意を固めた。
ウ 妹のまつにだけ、奉行所へ行くことを相談した。
エ 父親を助けるための願い書を自分で書いて、奉行所へ向かった。

イ

ウ

教科書 P. 100 ～ P. 101 の 17 行目を読んで、次の問いに答えなさい。

(1) 教科書 p. 100 の 17 行目「父はそれを許した」とありますが、父は、だれが何をすることを許したのですか。書いて答えなさい。

--	--

(2) 教科書 p. 100 の 17 行目「私もうれしかった」とありますが、それはなぜですか。書いて答えなさい。

--	--

(3) 教科書 p. 101 の 4 行目「それ」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。

① 「それ」とは何を指していますか。最も適切な言葉を、教科書から十字で書き抜いて答えなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--

② ルントウの父親が息子に「それ」を与えたのは、どうするためですか。「ため。」という形で、書いて答えなさい。

--	--

(4) 教科書 p. 101 の 17 行目「それからは雪の降るのが待ち遠しくなった」とありますが、それはなぜですか。「雪が降ると、くから。」という形で、書いて答えなさい。

雪が降ると、	
	から。

(5) ルントウの説明として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。

- ア おとなしく、「私」といるときもほとんど話さなかった。
 イ 「私」の知らないことを教えてくれる、活発な男の子である。
 ウ 人見知りで、「私」と仲良くなるのに時間がかかった。
 エ 「私」と最初に顔を合わせたのは、「私」の家の玄関だった。

--

(6) ここで語られている思い出は、現在の「私」から見て、いつごろの話ですか。最も適切な言葉を、教科書から六字で書き抜いて答えなさい。

--	--	--	--	--	--

教科書 P. 100 ~ P. 101 の 17 行目を読んで、次の問いに答えなさい。

- (1) 教科書 p. 100 の 17 行目「父はそれを許した」とありますが、父は、だれが何をすることを許したのですか。書いて答えなさい。

レントウ（雇い人の息子、マンユエの子）が祭りに使う祭器の番をすること。

- (2) 教科書 p. 100 の 17 行目「私もうれしかった」とありますが、それはなぜですか。書いて答えなさい。

以前から名前を聞いていた、同じ年ごろのレントウに会うことができるから。

- (3) 教科書 p. 101 の 4 行目「それ」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。

- ① 「それ」とは何を指していますか。最も適切な言葉を、教科書から十字で書き抜いて答えなさい。

き	ら	き	ら	光	る	銀	の	首	輪
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

- ② レントウの父親が息子に「それ」を与えたのは、どうするためですか。「ため。」という形で、書いて答えなさい。

レントウが死なないようにと神仏に願をかけて、つなぎとめるため。

- (4) 教科書 p. 101 の 17 行目「それからは雪の降るのが待ち遠しくなった」とありますが、それはなぜですか。「雪が降ると、くから。」という形で、書いて答えなさい。

雪が降ると、レントウが鳥を捕ってくれる

から。

- (5) レントウの説明として最も適切なものを次から選び、記号で答えなさい。
ア おとなしく、「私」といるときもほとんど話さなかった。
イ 「私」の知らないことを教えてくれる、活発な男の子である。
ウ 人見知りで、「私」と仲良くなるのに時間がかかった。
エ 「私」と最初に顔を合わせたのは、「私」の家の玄関だった。

イ

- (6) ここで語られている思い出は、現在の「私」から見て、いつごろの話ですか。最も適切な言葉を、教科書から六字で書き抜いて答えなさい。

三	十	年	近	い	昔
---	---	---	---	---	---